

横浜・人・まち・デザイン賞について

1 「横浜・人・まち・デザイン賞」の概要

「横浜・人・まち・デザイン賞」は、横浜市内のまちづくりの推進に寄与することを目的として、地域の個性を活かした魅力あるまちづくりへの貢献が認められる「地域まちづくりの取組」【地域まちづくり部門】と、「まちなみを構成する建築物等」【まちなみ景観部門】の2部門を顕彰し、その担い手を表彰するものです。

本審議会ではまちなみ景観部門の選考を行っており、今回（第6回）の選考より表彰広報部会の選考結果をもって表彰対象を決定しています。

2 表彰対象（選考結果）

対象物件名	所在地	選考理由（概要）
ヨコハマアパートメント	西区西戸部町	1階部分に祭りの広場をつくり地域に貢献している。白い目立つ建物ながら、開放的な1階部分の広場が地域との交流を誘いゆとりをつくっている。
防火帯建築を活用した吉田町のまちなみ	中区吉田町	多様な活動がひとつの街区に重層して集積することによって、ヨーロッパやアジアの諸都市にも見られる密度の高い魅力的な街並の景観が形成されている。
日産グローバル本社 NISSAN ウォーク・ 横浜三井ビルディング 公開空地	西区みなとみらい・ 西区高島町	街のにぎわいに必須である歩きやすさを新市街地に提供してくれた。そのためには計り知れない協議や苦労があったはずだが、その痕跡を全く感じさせないところが、またこのデザインの優れたところである。
ザ・テラス/ パークサイドカフェ	都筑区仲町台	港北ニュータウンの街づくりのコンセプトが商業主義の住宅開発によって変質されつつある中で、上質な環境を保持し、ゆとり有る空間を演出して優れた街並み景観を保持し続けている事に賛意を送りたい。
BankART Studio NYK・ 創造空間 万国橋 SOKO	中区海岸通	かつての港湾施設の面影を残しつつ、新しい都市的な活動や文化的なにぎわいを創出する拠点としても機能しており、戦後の建物を効果的にリノベーションした好例である。
ラ バンク ド ロア	中区山下町	外国資本銀行の唯一の遺構で、関東大震災を生き残った貴重な文化財である。横浜の歴史の生き証人として、高層化が進む山下町にあっても埋没せず、いつまでも饒舌であってほしい。
山手ライナー	保土ヶ谷駅～ 桜木町駅・ 磯子駅～ 南区役所	落ち着いたデザインでありながら、街を移動していくとき、横浜の雰囲気をおぼろげと漂わせる。風や香りが街の雰囲気にとってとても重要なように、移動するもののデザインにももっと目を向けていきたい。

3 スケジュール

募集：平成 24 年 5 月 1 日～6 月 30 日

物件調査等：平成 24 年 7 月～10 月

委員による現地視察：平成 24 年 11 月 19 日（第 7 回都市美対策審議会表彰広報部会）

選考：平成 24 年 11 月 27 日（第 8 回都市美対策審議会表彰広報部会）

表彰対象の決定：平成 25 年 3 月 28 日

記者発表：平成 25 年 4 月 24 日

審議会への報告：平成 25 年 4 月 25 日

表彰式：平成 25 年 5 月 13 日（予定）

4 応募物件 種別分類

公園・公園施設	18	学校・学校施設	6
商業施設	17	景観	3
集合住宅	11	文化施設	3
オフィスビル	7	橋	2
公共施設	7	幼稚園・保育園	2
道	6	その他	2
合計			84

5 応募物件 区別分類

鶴見区	2	保土ヶ谷区	0	青葉区	6
神奈川区	12	旭区	2	都筑区	3
西区	14	磯子区	0	戸塚区	3
中区	32	金沢区	1	栄区	2
南区	2	港北区	5	泉区	2
港南区	0	緑区	3	瀬谷区	2
複数区にまたがるもの（保土ヶ谷区・旭区）					1
合計					84

6 応募件数の推移

	応募総数	応募件数		応募総数	応募件数
第 1 回（2000 年）	92	83	第 4 回（2009 年）	63	55
第 2 回（2002 年）	117	70	第 5 回（2011 年）	89	68
第 3 回（2004 年）	99	66	第 6 回（今回）	198	84

※応募総数から重複を除いたものを応募件数として表記しています。